

1. 研究課題名

「膵癌術前患者背景および病理学的所見と、短期・長期成績との関係に関する後ろ向き観察研究」

2. 研究概要

2-1. 目的

膵がんは世界的にはがん関連死亡の第7位であり¹、本法では第4位²と報告されている予後不良な疾患の一つです。手術で切除することが最も根治性の高い治療とされていますが、根治切除ができて、早期に再発してしまうことが多いのが現状です。術後補助化学療法を行うことで生存率が改善すること³が報告されており、さらに、切除可能膵がんに対しても、術前に抗がん剤治療を行ってから手術を行う、術前化学療法の有効性が示唆されています⁴。術前化学療法は、あらかじめ腫瘍を縮小させることによって手術の根治性を高める、抗がん剤の効果を見極めた上で手術の適応を適切に判断する、といった利点がある一方、化学療法施行中に病状が進行し、切除可能であったものが切除不能になってしまう可能性も懸念されます。また現時点で、術前化学療法で用いる薬剤や、治療期間などについては、確立しているとは言えません。これらの課題を解決し、膵がん患者さんの予後を改善させるためには、予後不良となる因子を明らかにした上で、細かく治療方針を計画していく必要があると考えられます。本研究では、過去に膵がんに対して手術を受けられた患者さんを対象に、「術後の生存率に影響する因子を術前情報および摘出した標本の病理所見から見極められるかを評価する」ことを目的としています。

本研究は防衛医科大学校病院が主導となって、当院は共同研究機関として外科治療を行った膵がん症例の検討を行います。

本研究により、膵がん患者の術前情報および切除した検体の病理学的所見から、予後不良となる因子を見出すことで、治療の方針の計画に活かし、その結果膵がんの治療成績を向上させることが期待されます。

<参考文献>

1. Bray F et al. Global cancer statistics 2018: GLOBOCAN estimates of incidence and mortality worldwide for 36 cancers in 185 countries. *Cancer J Clin* 2018; 68: 394-424.
2. 国立がん研究センター がん情報サービス 最新がん統計
https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/stat/summary.html
3. Uesaka K et al. Adjuvant chemotherapy of S-1 versus gemcitabine for resected pancreatic cancer: a phase 3, open-label, randomized, non-inferiority trial (JASPAC 01). *Lancet* 2016; 388: 248-257.

4. Unno M et al. Randomized phase II/III trial of neoadjuvant chemotherapy with gemcitabine and S-1 versus upfront surgery for resectable pancreatic cancer (Prep-02/JSAP-05). J Clin Oncol 2019; 37: (suppl): abstr 189.

2-2. 方法

この研究は過去に行われた画像診断情報、手術記録、検査結果といった病院診療録(紙媒体もしくは電子媒体およびその両者)の記載内容を用いた、後ろ向き解析であり研究です。対象となった方に新たな検査や治療がこの研究のために行われることはありません。

2-3. 対象

2010年1月1日から2018年12月31日までに当科において、膵癌に対して外科治療を行った244症例の患者さんが、この研究の対象となります。

3. 研究機関名および研究責任者氏名

当院研究責任者: 別宮好文 教授
阿部 学 助教

主研究機関: 防衛医科大学校 外科学講座 3

研究責任者: 同上 教授 岸庸二

4. 個人情報の保護

この研究に関わって収集される情報は外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱わせていただきます。あなたの情報は、解析する前に氏名、生年月日等の個人情報を削除し、代わりに新しく暗号化することで、個人を特定できないようにした上で、当教室でパスワードロックをかけたパソコンで厳重に保管します。ただし必要な場合には、当教室においてこの暗号を元の氏名等に戻す操作を行い、結果をあなたにお知らせすることもできます。

5. 問い合わせ先

〒350-8550

埼玉県川越市鴨田 1981

埼玉医科大学総合医療センター 肝胆膵外科・小児外科

電話番号: 049-228-3620 「(平日9時~18時まで)」